

大学への数学

2025年2月号



● 表紙の動物紹介

エンペラータマリン (オマキザル科)

エンペラータマリンは、熱帯雨林に生息し、親しみやすく遊び好きな性格です。

皇帝(エンペラー)のような長くて立派な口ひげが特徴的で、それが名前の由来になっています。

表紙デザイン 美浪可奈

表紙イラスト 大島 梢

特集 春に向けて直前の点検

スタンダード演習

日々の演習

演習／数ⅢC

発展演習

演習／数ⅠAⅡC

講義／数ⅡC

講義／数ⅢC

数学の視野を広げよう！

特別講義

単元徹底

数学アラカルト

数学の小話

物理特講 熱力学を究める

2025年大学入試問題

巻頭言

読者OBの受験体験記

インタビュー・私の軌跡

読者と作るページ

《宿題》

学力コンテスト

学コン・こぼれ話

本誌で使用する記号

難易度と目標解答時間について。入試問題の難易度を10段階に分けたとして、

Aは基本(5以下), Bは標準(6, 7), Cは発展(8, 9), Dは難問(10)。

また、目標解答時間は、無印は5分もかからず、○は5分、＊は1つ10分、‡は無制限。

解；解答、別解；別解について。

☆；巧妙ではあるが、無理のない、あるいは、ぜひ身につけてほしい解法

★；相当に巧妙で、思い付かなくても心配いらない解法

⇒注；初学者のためのもの ⇒注；すべてのためのもの ⇒注；意欲的なためのもの

▣；コメントを意味するマークで、▣；すべてのためのもの ■；意欲的なためのもの

目指せVictory! 総合演習(まとめ)

合格へ秒読み

総合演習(3)——総まとめ

春風や闘志抱きて 大学へ

穏やかな run-through

領域図示、で総確認！

総合演習

方程式の解をグラフを通じて考える

確率と対称性

Don't 来い！解の配置

さいころ投げをいつやめるか

関流を継ぐ

総合問題

京都大学・理学部(特色入試・数理科学入試)

背伸びのすすめ

東京大学理科一類への道

藤岡 敦 カタチを探る幾何学者(後編)

編集部のノートから

読者の接点

今月の問題と12月号のレポート

今月の問題

応募のしかた

12月号の解答

12月号の成績発表

偶然？それとも必然？

山崎海斗 6 a

飯島康之, 横戸宏紀 12 b

森 茂樹 34 b

飯島康之, 横戸宏紀 40 c

安田 亨 24 b

青木亮二 2 b

雲幸一郎 30 b

大澤裕一 46 b

箕輪浩嗣 50 b

塩崎ひかる 54 b

篠田正人 58 e

大沢健夫 62 e

吉田弘幸 64 b

塩崎ひかる・編集部 72 d

山元一広 1 e

成田陽介 23 e

塩繁 学 68 e

..... 76

..... 95 e

山崎海斗 78 d

..... 89 c

..... 87

..... 80

..... 84

山崎海斗 86 c

上のページ数の横にある記号は、

a；足固めをしたい人向け

b；すべての受験生向け

c；基本は十分に身についている人向け

d；意欲的な人向け(かなり難しい)

e；すべての人向けの読み物風記事

←易 a c 難 →
b d

を原則としますが、あくまでも1つの目安ですから、例えば演習記事については各問毎の難易度の表も参考にして下さい。